

令和6事業年度

決 算 報 告 書

自：令和 6年4月 1日

至：令和 7年3月31日

国立大学法人静岡大学

令和6年度決算報告書

国立大学法人静岡大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,008	9,205	196	(注1)
施設整備費補助金	992	1,893	901	(注2)
船舶建造費補助金	—	—	—	
施設整備資金貸付金償還時補助金	—	—	—	
補助金等収入	374	564	189	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	16	12	△ 3	
自己収入	6,237	5,758	△ 478	
授業料及び入学料検定料収入	5,981	5,523	△ 458	(注4)
附属病院収入	—	—	—	
財産処分収入	—	—	—	
雑収入	255	235	△ 19	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,042	2,501	458	
産学連携等研究収入及び寄附金収入	1,814	2,268	453	(注6)
その他	228	232	4	
長期借入金収入	—	—	—	
貸付回収金	—	—	—	
承継剰余金	—	—	—	
旧法人承継積立金	—	—	—	
目的積立金取崩	—	124	124	(注7)
計	18,671	20,061	1,389	
支出				
業務費	15,215	14,843	△ 372	
教育研究経費	15,215	14,843	△ 372	(注8)
診療経費	—	—	—	
施設整備費	1,008	1,906	898	(注9)
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	374	284	△ 90	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,042	2,222	179	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費	1,814	1,989	174	(注11)
その他	228	232	4	
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	30	31	1	(注12)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	—	—	
計	18,671	19,288	616	
収入－支出	—	772	772	

注：百万円未満の端数については、切捨て表示してあります。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では未定であった退職手当や光熱費等の追加配分により、予算額に比して決算額が196百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していた額よりも多くの補助金が得られたため、予算額に比して決算額が901百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階で予定していた額よりも多くの補助金が得られたため、予算額に比して決算額が189百万円多額となっています。なお補助金等収入の決算額には、授業料等減免費交付金が280百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しています。
- (注4) 授業料及び入学料検定料収入については、授業料・入学料免除の実施や適正な定員管理に努めたことにより、予算額に比して決算額が458百万円少額となっています。
- (注5) 雑収入については、特許実施料等収入や機器利用及び試験等収入の減少などにより、予算額に比して決算額が19百万円少額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究費等及び寄附金の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が453百万円多額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、実施時期が未定であった新規事業の実施等により、予算額に比して決算額が124百万円多額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、節減や予算執行の効率化に努めたことにより、予算額に比して決算額が372百万円少額となっています。
- (注9) (注2) に示した理由等により、予算額に比して決算額が898百万円多額となっています。
- (注10) 補助金等については、事業繰越があったこと等により予算額に比して決算額が90百万円少額となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究費等及び寄附金の獲得に努めたことや事業繰越となったこと等により、予算額に比して決算額が174百万円多額となっています。
- (注12) 長期借入金償還金については、予算額では利息額を含め計上していますが、決算額では利息額は教育研究経費へ計上しているため、予算額に比して決算額が1百万円多額となっています。